

外食業態でアイス・氷菓類が 17%増、
2024 年 10 月-2025 年 9 月計、食機会数の前年同期比
＜外食・中食 調査レポート＞

2025 年 12 月 3 日

サカーナ・ジャパン株式会社

(エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更)

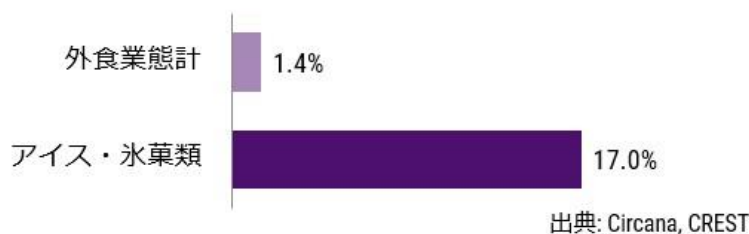
外食・中食市場情報サービス『CREST®^{*1}』を提供するサカーナ・ジャパン株式会社（エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更、東京都港区、ケビン・ソー代表）は、外食業態におけるアイス・氷菓類の動向に関する分析レポートを 2025 年 12 月 3 日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。2024 年 10 月-2025 年 9 月計における外食業態計の食機会数の前年同期比は 1.4%増加しましたが、このうち、アイス・氷菓類の食機会数は、同 17.0%増でした。

外食業態におけるアイス・氷菓類の食機会数は前年比 17.0%増

2024 年 10 月-2025 年 9 月計の外食業態計における食機会数の前年同期比は 1.4%増加しましたが、そのうち、アイス・氷菓類の食機会数は、同 17.0%増と大きく増加しました。

＜図表1＞ 外食業態における食機会数前年同期比%
2024年10月-2025年9月計



サカーナ・ジャパン フードサービスディレクターである、東さやか（あずま・さやか）は、次のように話します。「レストランを利用した食事の機会においては、アイス・氷菓類を食べる機会が大きく増えています。一方で、スーパーやコンビニなどの小売業態でのアイス・氷菓類の食機会数は減少しています。アイス・氷菓類は、2025 年にも各社で値上げが相次いでおり、節約意識から購入量を減らしていると考えられます。外食業態では、昼食、夕食でのアイス・氷菓類の喫食が増えており、特に週末の夕食での利用が増えています。日々の生活では節約しているからこそ、レストランを利用した際には、ちょっと贅沢をしたい消費者心理が働くのではないのでしょうか。外食業態でのアイス・

氷菓類は、子供よりも大人の喫食が増えていて、大人のご褒美需要へと需要がシフトしているようです。夕方オープンの夜限定専門店も増えていて、大人向け「夜アイス」が注目されています。一日の最後を締めくくるデザート、飲み後の「締め」としても進化する、アイス・氷菓類の今後がますます注目を集めそうです。」

***1 CREST®**

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを1年365日、消費者から収集し、年間13万を超えるサンプル数を元に分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。世界13か国で実施。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

■本件に関するお問い合わせ先

サカーナ・ジャパン株式会社

担当：東（あずま）さやか

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-6-5 Biz Feel 田町 2F

TEL : 03-5798-7663

Email : circanajapan.info@circana.com

■会社概要

会社名 サカーナ・ジャパン株式会社（エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更）

英名 Circana Japan Ltd.

設立年月日 2003年 4月 31日

所在地 〒108-0023 東京都港区芝浦3-6-5 Biz Feel 田町 2F

TEL (03) 5798 - 7663

資本金 80,000,000円

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

代表者 ケビン・ソー